

《冬道の事故防止》

- 信号の変わり目を予測し、無理な通過はしない
- 黄色信号は、「止まれ」です
- 発進時の「追突」に注意しましょう
- 交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう
- 凍結路面 スピードダウンと車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

事故防止のため、「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

構内・バック事故の根絶

《冬期間の労働災害防止》

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

- 夜間、早朝は、歩行者・自転車を見落としやすくなります
- 「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です
- ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止
- 気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ
- 「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！
- ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故

午前5時 信号、横断歩道のない場所
歩いて横断中の女性 軽乗用車にはねられ死亡
軽乗用車の男性を逮捕

2025/2/5(水)
4日午前5時25分ごろ、千葉県の市道の信号と横断歩道のない場所で、歩いて横断中の女性(79)が軽乗用車にはねられ死亡しました。警察は、軽乗用車運転の会社員の男性(60)を現行犯逮捕し事故原因を調べています。

午前6時 信号のない交差点
横断歩道のない場所を渡っていた高齢女性
ワゴン車にはねられ死亡
ワゴン車運転の男性、現行犯逮捕
「歩行者の発見が遅れた」

2025/2/5(水)
5日午前6時ごろ、兵庫県の信号機のない交差点で道路を横断していた高齢女性が、ワゴン車にはねられ、意識のない状態で病院に搬送されましたが、約1時間後に死亡が確認されました。警察はワゴン車を運転していた男性(38)を現行犯逮捕しました。調べに対し男性は、「歩行者の発見が遅れた」と容疑を認めているということです。亡くなった女性は横断歩道のない場所を渡っていたということです。

午後7時 信号のない横断歩道の近く
渡っていた男性が乗用車にはねられ死亡
運転していた男性を現行犯逮捕

2025/2/5(水)
4日午後7時半ごろ、愛媛県の信号の無い横断歩道付近を歩いて横断していた、男性(78)が乗用車にはねられ、頭を強く打つなどして病院に運ばれましたが、およそ1時間後に死亡が確認されました。警察は、乗用車を運転していた男性容疑者(59)を現行犯逮捕し、容疑を過失運転致死に切り替え調べています。